株式会社 東南植物楽園
沖縄県沖縄市知花2146
Tel:098-939-2555

プレスリリース 2021年8月発信

世界最大の果実としてギネスブックでも紹介されている！

約40cmのパラミツ結実

（撮影日：2021年8月4日／場所：東南植物楽園 園内にて）

株式会社 東南植物楽園（所在地：沖縄県沖縄市、園長：宮里 高明、以下当園）園内にて、クワ科植物のパラミツ（学名：Artocarpus heterophyllum）の結実が確認されました。
今回、鑑賞できる果実の中で一番大きなものは40cmまで成長しており、大型の果実となると、なんと重さは４０Kgになることから、世界最大の果実としてギネスブックでも紹介されています。
どこまで大きく育ってくれるのか、まだまだ期待が高まる巨大フルーツの姿をお楽しみください。

■パラミツ（波羅蜜）
学名：Artocarpus heterophyllum
[英名：Jack fruit]
科名：クワ科植物
分布：南インド原産

■見頃予想： 8月上旬から約1ヵ月程度
■場　所： 水上楽園内 めぐりあいの湖近く

■パラミツの実
　枝からではなく、幹から大きな果実が直接ぶら下がる様子が不思議な「幹生果」の植物で、たくさんの突起がある果実を割ると、甘くて独特なにおいのする小さな果実がぎっしり詰まっています。

■果実の味
【熟した果実の味】そのまま食べるとパイナップルのような感触でバナナを混ぜたような甘みがあります。

【未熟の果実の味】カレーの具などに利用され肉のような食感になります。

【種子の味】煎ったり煮たりして食用となり、甘くクリに似た味がします。おいしいパラミツの果実はインド象の好物としても、知られているそうです。

■パラミツの幹

大きくなると樹高は20m 以上にもなり、樹からでる樹液からシロップを採ったり、酒造りも行われます。
また、丈夫な樹皮をはがして繊維を作ったり、優れた木材は仏像や家具、楽器作り、染め物に使われたりします。

※同リリースについてはQRコードよりPDFにてご覧になることができます。

施設概要

日本では珍しい約1,300種類の貴重な植物が鑑賞できる日本最大級の屋外型植物園。
植物ガイドと巡る園内ツアーをはじめ、癒し・健康をテーマにしたレストラン「PEACE」や体験プログラム、動物ふれあいなど、豊富なプログラムを楽しむことができます。

・創　立： 1968年3月
・所在地： 〒904-2143 沖縄県沖縄市知花2146
・交　通：那覇空港から 車(高速道路)で約 50分
　　沖縄自動車道経由 沖縄北IC下車

・営業時間：現在、一部営業を制限して再開しております。
　　9：00～18：00（最終受付17：00）
　　土・日・祝日21：00閉園
　　※営業時間は変更となる場合がございます。

　　URL http://www.southeast-botanical.jp

＜取材・掲載に関するお問い合わせ＞
東南植物楽園 セールスマーケティング部 マーケティングチーム 長田

TEL：098-939-2555　FAX：098-939-2564　MAIL：sebg-marke@tapic-okinawa.jp